

2013年1月

お客様各位

株式会社 セガ 国内販売部
流通企画営業部

「StarHorse2」・「StarBoat」機サテライト筐体モニターアーム

定期点検期間の短縮と、「新定期点検手順」につきまして

謹啓 貴社益々ご発展の事とお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り心より厚く御礼申し上げます。

弊社「StarHorse2」及び「StarBoat」機のサテライト筐体モニターアームにつきましては、これまで当社ホームページ等にてご案内しております通り、2年に1度の定期点検の実施を規定しておりました。

しかしながら、当該部位はユーザーが操作する頻度により劣化状況にも個体差が発生する事が判明しておりますので、今後当該部位に関してはいわゆるレバーやボタン部位の様な「ユーザーインターフェイス」であるとの概念を新たに導入した上で、メンテナンス頻度を「1年に1度」に向上させ、より細やかなメンテナンス手法を記載した「新定期点検手順」を策定し、別紙の通りお知らせ申し上げます。

あわせて、今後弊社が開発・製造する「StarHorse2」・「StarBoat」機向けCVTキット商品のマニュアル類にも同様の内容を掲載し、「新定期点検手順」のお客様への周知に取り組んで参ります。

つきましては、ご多用の所まことに恐縮ですが、事情ご賢察ご了承の上何卒ご対応頂きたく、よろしくお願い申し上げます。

引続き、より一層の品質並びにお客様へのサービス向上に努めて参りますので、今後ともご高配を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

謹言

-記-

【対象機種】

- ・「StarHorse2」シリーズの全機種(※)
- ・「StarBoat」

※2013年1月現在の最新機種は「StarHorse2 FINAL DESTINATION」となります。

【新定期点検手順につきまして】

- ・詳細は、別紙「モニターアーム定期点検手順」をご参照下さい。
- ・別紙「モニターアーム定期点検手順」を、1年に1度実施して下さい。
- ・別紙「モニターアーム定期点検手順」は、取扱説明書と共に、大切に保管・管理して下さい。
- ・ご不明な点がございましたら、下記の技術相談窓口まで、ご連絡願います。

【技術相談窓口】

SLSカスタマサポートフリーダイヤル
(全国共通)0120-412-159

以上